

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 もやいのえんがわ

公表日 令和8年 4月 7日

利用児童数

20名

回収数

16枚

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15			1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	2		7	女性スタッフが少ない。	指定基準を満たしている職員配置になっておりますが、女性職員のいない日を作らないよう調整し、今後増員も検討中です。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	3		2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	1		1		目的に合わせて、活動場所を選択しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	2				ミーティングの時間を活用し、特性や対応方法の統一ができるよう研修を実施しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	2		2	療育が低学年中心なので、高学年から中学生に合うもののほうが良いと思う。	面談時の意向に基づき、目標に応じた支援ができるよう、支援内容を計画します。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16				療育センターの先生も、すぐく特性を理解してくれていると感心していました。	ミーティングの時間を活用した情報共有を適宜行っています。今後も継続して実施いたします。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	4		1	中学生用のプログラムがあれば良いと思う。	面談時の意向をプログラムに反映できるよう計画を立てています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	5	4	マルシェなどで地域の子と接する機会はあると思われるが、一緒に活動しているかはわからない。	月1回のマルシェでは、地域の子供と共に畑作業を行っています。天候のいい日は近隣の公園や市民センター行事等への外出も行ってまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	1				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	2	3	7	家庭でもできる運動、療育、その他の紹介やグッズの提供等あれば参加してみたい。	面談や送迎時のタイミングで、自宅でもできる療育等もご提案していきたいと思えます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	2	1			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	3	5	5	毎年BBQを企画していただいているが、保護者も子供も完全に“お客さん化”しているので、準備の手伝い等、主体的な参加方法にした方がよいと思う。	イベントに関しては、保護者様にも参加しやすい形での活動も検討していきたいと思えます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	2		1		支援内容に関する相談窓口として児童発達支援管理責任者を設けているが、送迎時など状況に応じて各職員が対応し事業所内で共有を行っています。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1		2	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	4		4	LINEでの発信だと見やすいです。HP以外で活動報告されていたら教えてください。 HPやブログ以外ですと、FacebookやInstagramのモヤい聖友会法人アカウントでも投稿を行っておりますが、モヤいのえんがわに関する投稿頻度は非常に少ない状況です。ブログの内容と共に発信していけるよう取り組んでいきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	1		3	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	3		5	マニュアルの策定、定期的に訓練実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1		4	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	2		4	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2		3	先日ケガの連絡について、すぐにでもらうようお願いをして、改善していただけました。 事故を起こさないよう最大限注意して活動に取り組みますが、万が一発生した場合は今後も速やかにご連絡いたします。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	3			大きな音が苦手なため、騒がしい=不安なようで行く前は渋る。行けば「良かった」と言う。 騒がしい場合は、落ち着いた部屋で過ごせるなど選択できるような環境整備いたします。また、来てよかったと思えるよう、自由時間等では児童が活動を楽しめるよう支援を行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	5			幼児向きだな、というところで、中学生には合っていないと思う。 面談時に聞き取りをした内容で適切な支援ができるよう、プログラムを計画します。 近隣の公園や市民センターへの外出は実施していますが、お出かけ行事や、外食等はよりいろんな経験ができるように計画を立てていきたいと思っています。